

令和6年度 第2回郡上市行政点検外部評価委員会 要録

日 時

令和6年10月17日（木）16時00～17時00分

会 場

郡上市産業プラザ 4階交流ホール

出席委員

尾藤望委員長、蒲智美副委員長、河合美世子委員、橋川健祐委員、臼田啓子委員、
今井良幸委員、名畑司委員、曾我厚夫委員、羽土洋佑委員、山根さき委員

職務による出席者

河合市長公室長、鷺見企画課長、河合改革推進係長、國田主事

会議内容

1. 開会

2. 行政点検外部評価委員会について [資料1]

事務局より行政点検外部評価委員会について、資料1に基づき、外部評価委員会の役割等を説明。

3. 協議事項

(1) 副委員長の選出について

委員からの立候補、推薦なし。

事務局案として、蒲智美委員を推薦し、同委員が副委員長に選任された。

(2) 令和6年度行政点検外部評価の概要について [資料2]

事務局より令和6年度行政点検外部評価の概要について、資料2に基づき、内容及び手法、スケジュール等について説明。

●委員からの意見、質疑応答

(委員) 外部評価の実施に先立ち、市では自己点検を行い担当課が方針や事務事業ごとに自己評価をするとの説明だったが、自己評価に対して企画課の係が業務等をチェックするプロセスを行っているのか。

(市) 企画課が直接確認を行っているわけではないが、決算審査という事業の成果を議会監査委員に説明する場があり、その一連のプロセスにおいて確認を行っている。決算審査においては、行政点検と同様に成果各事務事業の推進状況や成果、執行額等について報告を行っている。
加えて、監査の前段階において、職員内から選出される行政改革推進リーダーによる点検も行っている。

(委員) 外部評価とは、行政が実施する自己点検を委員がチェックを行うものだと考えていただきたい。具体的には、行政の指標の立て方や目標の設定の仕方等、行政の評価に対して市民目線から評価していただく。1つのテーマについて担当課から説明を受けた後、質問を行い、行政が真面目に振り返りを行っているか確認を行うという流れである。

(3) 令和6年度外部評価対象基本方針について [資料3～資料6]

事務局よりが令和6年度外部評価対象基本方針について、資料3～資料6に基づき、対象となる基本方針及び関連する施策の概要や指標をはじめ、評価にあたっての観点等を説明。外部評価の対象となる基本方針は以下のとおり。

基本目標1：地域資源を生かして産業を育てるまち

⇒基本方針(5)：雇用の場・機会の創出と魅力ある就労環境を目指します。

基本方針4：香り高い地域文化と心豊かな人を育むまち

⇒基本方針(5)：郡上のこれまでと今を学び、郡上のこれからを考え行動する「郡上学」を推進します。

基本方針7：健全な行財政運営を実行するまち

⇒基本方針(2)：成果を重視する効率的かつ効果的な行財政運営を図ります。

(委員) 本日配布された資料を事前に読み込んでおくと、当日も質問しやすくなる。当日のヒアリングをスムーズに進めるため、事前に事務局に疑問点の確認やチェックシートの下書きの作成をよいと思う。

4. その他

委員からの意見、質疑なし

5. 閉会(河合市長公室長挨拶)

〈要旨〉

皆様には、大変お忙しい中ご出席をいただき感謝申し上げます。

行政改革というイメージされることが多いが、これも間違いではないが、著しく変化し続ける社会に対応するためには、内部点検等により自己評価、精査を行いつつ、不要な事業を終わりにして、金銭的・人的な資源を必要な事業に向けていくことも必要であると考えている。これまでこのような視点で行政点検を進めてきたが、結果的に事業自体が膨らんできているという課題があると感じている。このような状況となった経緯や理由もあるが、変化に対応する中で行政も変わる必要があることは間違いのない事実であるので、皆様の様々なご意見、ご指摘をいただきたい。

3年間の委員任期ということで非常に長い期間になるが、宜しくお願い申し上げます。

以上、17時00分終了